

Chain of Custody とは

“インプット(3.2.2)及びアウトプット(3.2.3)とその関連情報が、関連するサプライチェーン(3.2.1)の各段階を移動する際に、それらが移転、監視、管理されるプロセス” (ISO 22095 定義)

製品の原料生産地から工場及び最終消費者までの製品の流通過程 (サプライチェーン) において、製品の監視及び管理を行い、製品特性を確保するプロセス。製品の流れにおいて、一種のトレーサビリティが確保できている。

製品特性として、化学的、機械的、物理的特性だけでなく、原料調達地等における、社会的要因 (環境、人権、労働条件、持続性等) が含まれる。

Chain of Custody モデル

ISO 22095 では、Chain of Custody モデルには、IP モデル(identity preserved model) , セグリゲートモデル(SG モデル, segregated model) , コントロールブレンディングモデル(CB モデル, controlled blending model), マスバランスモデル(MB モデル, mass balance model) , ブックアンドクレームモデル(B&C モデル, book and claim model) の 5 つのモデルを規定し、次のように定義しています。

IP モデル(identity preserved model)

材料又は製品が単一ソースに由来し、それらの規定特性がサプライチェーン全体を通して維持される Chain of Custody モデル

セグリゲートモデル(segregated model)

材料又は製品の規定特性が、最初のインプットから最終アウトプットまで維持される Chain of Custody モデル

注釈 1：インプットに、異なる特性及び/又はグレードを有する材料を加えることは許されない。

注釈 2：一般に、1 つよりも多くのソースからの材料は、セグリゲートモデルの下で Chain of Custody に寄与する。

コントロールブレンディングモデル(controlled blending model)

一連の規定特性を有する材料又は製品が、一定の基準に従って、その一連の特性を有しない材料又は製品と混合され、その結果最終アウトプットに既知の割合の規定特性が生じる Chain of Custody モデル

注釈 1 この Chain of Custody モデルは「単一パーセンテージ法」とも呼ばれる。

マスバランスモデル(mass balance model)

一連の規定特性を有する材料又は製品が、定義された基準に従って、その一連の特性を有しない材料又は製品と混合される Chain of Custody モデル

注釈 1 規定特性を有するインプットの割合は、平均して最初の割合とのみ合致する場合があります、一般的には異なるアウトプットによって異なってくる。

ブックアンドクレームモデル(book and claim model)

サプライチェーン全体を通して、管理記録フローが必ずしも材料又は製品の物理的フローと結び付けられない Chain of Custody モデル